

(仮訳)

FinCoNet (金融サービス利用者保護国際組織) 共同声明

2015年10月26日

*FinCoNet は、不適切な販売インセンティブと、オンラインとモバイル送金の使用の増加による消費者へのリスクを強調している。*

南アフリカの金融サービス委員会が主催した年次総会において、FinCoNet メンバーは、不適切な販売インセンティブが責任ある貸し出しの実務に及ぼし得るマイナスの影響を分析した。23 の管轄区域における最近の調査では、貸し手による不適切又は無責任な貸し出しに繋がった幾つかの事例を強調した。FinCoNet は、レビューの結果に基づき、今後数ヶ月にわたり、これらの問題への取り組みを支援する効果的な監督手法の促進方法に関する2016年の発展のためのガイダンスの基礎として用いられるレポートの公表に向けて作業を進める予定。

FinCoNet メンバーは、消費者によるオンライン又やモバイル送金の使用の増加に関連するセキュリティリスクを含む消費者へのリスクも検討した。FinCoNet は、消費者の利益を保護する役割を担う監督当局を支援するためのレビューを完了した後、この重要なテーマにおける作業を進め、2016年に報告書を公表する予定。

会議において、メンバーは、各国間における消費者保護の問題についての経験を共有するとともに、消費者の過剰債務、手数料や料金を含む銀行による開示の透明性、基礎的な金融サービスへのアクセス、消費者に焦点を当てた文化の発展、新技術への挑戦、消費者の苦情、クロスボーダーの協力を含む各課題に対し、監督当局がどのように対応したのかに関する経験も共有した。

FinCoNet は、特に銀行及びクレジットに関連した国際的な金融サービス利用者保護への注目の高まり、金融サービス利用者の利益の保護のためには、監督当局間での連携、意思疎通、知見共有の強化が必要であるとの声に応じて、創設された。

FinCoNet メンバー

豪州、ブラジル、カナダ、中国、フランス、インドネシア、アイルランド、日本、韓国、ルクセンブルク、オランダ、ノルウェイ、ポルトガル、サウジアラビア、南アフリカ、スペイン、英国

FinCoNet オブザーバー  
コンシューマー・インターナショナル  
欧州委員会  
保険監督者国際機構 (IAIS)  
経済協力開発機構 (OECD)

FinCoNet 議長  
バーナード・シェリダン  
FinCoNet 事務局  
アンドレ・ラボール、マイク・チャップマン

(以上)